

最終レポートの構成

最終レポートを書くときに、以下の説明をよく読んで確認してください。

最終レポートの構成

最終レポートは左の図で示しているように、4章構成で執筆します。

最終レポートの構成

Microsoft Word にて
A4(1200字設定)10枚以上
(図表の挿入可)

表紙・目次¹

1章：チームで構想した学校

2章：多様な能力を持

4章：この講義の感想と希望

自己評価票・公開同意書²った学習者一人ひとりの学力を高めるための具体的な学習指導方法

3章：チーム学習と学習成果の評価について(かより選択)

第1章は、1回目のショートレポートを修正したものを利用するとよいでしょう。

第2章は、2回目のショートレポートを修正したものを利用するとよいでしょう。

第3章は、かを選択してください。

2章を踏まえて多様な学習者の学習成果をどのように評価するか(例：到達度評価を行う等)を考案する。
チーム学習の体験をいかして、チーム学習を評価するならどのようなするかを考案する。

第4章は、この講座の感想を書いてください。

1・2 最初に表紙と目次、最後に自己評価票と公開同意書を入れてください。これは枚数には含まれません。

2 **自己評価票と公開同意書**・
ず最後に付記してください。

11-00-2 参照

レポートが目指しているレベル(選択して不要なものを削除する) (A* A B C)

** このレポートでアピールしたいポイント **

** レポートを次の視点で自己評価してください。(選択する) **

参考文献・引用文献、参照 URL を示すことが〔できた ・ できなかった〕

(盗作ではなく、自分の主張を展開するときの根拠として使用し、誰の文章やデータを使用したかについて表記しているかどうか)

「感想」(「だと思ふ」調)ではなく「論理」(「である」調)で主張〔できた ・ できなかった〕

読み手が読みやすいように配慮することが〔できた ・ できなかった〕

(長すぎる文章を羅列するのではなく小見出しをつけたか、図や表の表示量は適切であったか など)

レポート公開同意書

このレポートを後輩が受講する「教育方法学」で公開してもよいですか。番号を選択してください。

後輩への公開について()

1. 実名入りで公開してもかまいません
2. 公開してもかまいませんが、匿名を希望します
3. 公開しては困ります

2005 年 月 日 氏名()

これまでの教育方法学で提出された最終レポートで「同意書」で「実名入りで公開してもかまいません」あるいは「公開してもかまいませんが、匿名を希望します」としたレポートです。参考にしてください。

最終レポートのメモ

最終レポートを書くためのメモを作っていきます。それぞれの章で、あなたはどのようなことを強調したいですか。

1 章

2 章

3 章

4 章

目標レベル (A* A B C) 11-00-2 参照。いずれか1つに をつける